

# ゆいぐみだより



2023年8月  
尚徳福祉会 馬橋保育園

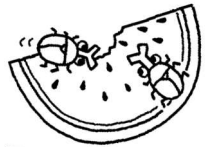
日に日に暑さが増して、夏らしくなってきました。今年の夏は、例年より暑く、7月下旬から8月上旬にかけて暑さのピークを迎える見込みのようです。今年は規制緩和に基づき、子どもたちにとって思い出に残る夏休みになるのではないのでしょうか♪保育園でも夏らしい遊びを楽しみながら、休息をしっかり取って、暑い夏を乗り越えていきたいです。

## 今月のねらい

- 休息や水分補給する大切さを知り、暑い時期も健康で快適に過ごそうとする。
- 夏の自然や動植物に興味を持ち、気づいたり発見したりする楽しさを味わう。

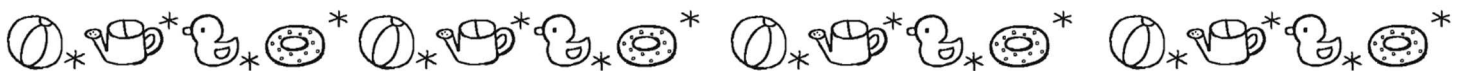
## 今月の行事

9日 (水)	幼児計測
17日 31日 (木)	英語であそぼう
25日 (金)	避難訓練
29日 (火)	おはなしの会
30日 (水)	プールじまい
9月1日 (金)	お店屋さんごっこ



## ～ゆり組ラインの話～

ゆり組には4月から水色のビニールテープが引かれており、子どもたちには”ゆり組ライン”と親しんでいる線があります。帰りの会をはじめ、英語で遊ぼうやおはなしの会でも使用され、私自身も4ヶ月ゆり組ラインに何度もお世話になりました。7月のある日、何人かの子どもが取れかかっていたゆり組ラインを剥がし、「先生、取れそうだったよ」と持ってきてくれました。その後クラス全体で集まり、①ゆり組ラインがあってほしいな意見②ゆり組ラインがあったら嫌だな意見を聞いてみました。①では、帰りの会でどこに座っていいかわからなくて迷子になっちゃうという意見や、英語の先生が困っちゃうんじゃないかなという意見が出ました。②ではお部屋で遊んでいる時に気になっちゃうという意見が出ました。その時、「半分だけ引けばいいんじゃないかな？」と子どもの中から提案があり、どちらの意見の子どもも納得し、その日からゆり組には部屋の半分のゆり組ラインができました。すると、ゆり組ラインで並ぶ時に自然に線の引かれている所にみんなが並び、どんどん半分に偏るゆり組の子どもたちの姿が…！その日の帰りの会でもう一度ゆり組ラインがあったほうがいいかを話し合うと「半分だと狭いね！」「長くしようよ」と子どもたち全員の意見が揃いました。今回のことを経て、子どもたちの・考える力・思いを伝える言葉力、そして・友だちの思いに共感したり、違う気持ちだとしても聞き入れたりする力が育っていることを感じました。今後も生活の中で話し合いの経験を重ね、自分と同じように他者にも気持ちがあることを知っていけたらと思います。



## ゆり組によるレースカーテンの活用術講座

ゆり組に2色のレースカーテンを使った玩具があります。今回はゆり組の子どもたちによる活用方法を紹介したいと思います。まずスカートに変身。何枚も重ねてボリュームを出し、ドレス風。頭につけ、髪飾り。首にかけ、マント。また、何枚も重ねてふわふわのお布団。初めはただのレースカーテンでしたが、子どもたちの力で色々な玩具に変身しています♪